

運輸安全マネジメント取組み結果の評価

第57期(2019年4月1日～2020年3月31日)

1、概要

年間を通じ、国交省への報告対象となる重大事故の発生は無く、交通事故件数も前年度1件から0件へ減少し、労災事故も発生しなかった。なお、毎月1回実施を計画していた安全運転技能習熟度訓練について、目標を100%達成できたことで、交通事故撲滅に大きな効果をあげることができたと考える。また、人間ドックの実施についても100%達成し、健康起因事故も防ぐことが出来た。

しかし、交通事故は0件であったものの、構内物損事故が1件発生してしまったため、安全運転技能習熟度訓練を継続すると共に、乗務員教育カリキュラムを制定し、安全運転を目的とした更なる運転技術の向上に取り組むことが課題である。

2、年間目標/結果

No.	項目	目標	実績	判定
1	安全運転技能習熟度訓練の実施	毎月1回実施	100%	○
2	安全運転技能習熟度訓練へ全ドライバー参加	1回以上参加	100% (42/42)	○

(1) 交通事故の減少

No.	項目	目標	実績	判定
1	人身事故	0件	0件	○
2	物損事故	0件	0件	○
3	自損事故	0件	0件	○

(2) 労災事故

項目	目標	実績	判定
労災事故	0件	0件	○

(3) 安全に関する投資：【目標:1,710千円 / 実績:1,305千円】

No.	項目	目標	結果	判定
1	安全運転習熟度訓練の実施	740千円 (1回/毎月)	349千円 (1回/毎月)	○
2	安全運転技能向上研修への参加	270千円(10名)	315千円(11名)	○
3	健康起因事故防止のため人間ドックの実施	500千円(22名)	548千円(22名)	○
4	外部講師を招いた講習会の開催	100千円(2回/年)	9千円(2回/年)	○
5	全乗務員の「運転記録証明書」を用いた安全指導	1回/年	1回/年	○
6	乗務職及び指導者への安全指導(12項目)の実施	6回/年	6回/年	○
7	乗務職及び指導者・管理者へのKYT研修の実施	3回/年	3回/年	○
8	運転技術向上を目的とした外部研修会への参加	100千円(2回)	84千円/2回	○

(4) 事故に関する統計(自動車事故報告規則第2条に規定される事故)

項目	目標	実績	判定
2019年度	0件	0件	○

2020年 4月 1日
山梨総合運輸株式会社
代表取締役 樋口恵一

本社・本社営業所・長野営業所